

navi-go

ポータブルナビゲーション
MD-RS510

PORTABLE NAVIGATION & MOBILE TV



取扱説明書

【本体操作用】

本取扱説明書は、『本体操作用』と『ナビゲーションソフトウェア用』の2部構成を1冊にまとめた説明書となっております。

『ナビゲーションソフトウェア用取扱説明書』につきましては、15ページ以降をご参照ください。

felicitas

目次

1. はじめに	2
2. 製品の概略	3
2-1 各部の名称	3
2-2 マイクロSDカードのセット	3
3. 基本的な操作	4
3-1 電源のオン/オフ	4
3-2 充電する	4
3-5 車へのセッティング	4
4. メインメニュー	5
5. TV (ワンセグ視聴)	6
5-1 TVモードの起動	6
5-2 TV画面	6
5-3 メニュー項目	7
6. Music (音楽再生)	10
7. Movie (動画再生)	11
8. Pictures (写真表示)	12
9. Setup (システム設定)	13
9-1 音量設定	13
9-2 バックライト	13
9-3 USB設定	13
9-4 初期化	14
9-5 日時設定	14
9-6 タッチパネル補正	14
ナビゲーションソフトウェア用取扱説明書	15

※本取扱説明書は、『本体操作用』と『ナビゲーションソフトウェア用』の2部構成を1冊にまとめた説明書となっております。
ナビゲーションソフトウェア用取扱説明書の目次は15ページ目よりご参照ください。

1. はじめに

1-1 製品の紹介

- 本製品はカーナビゲーションです。本製品は、車に装備して使用し、GPS(グローバル・ポジショニング・システム)、アンテナ、および詳細なマップ(地図)を含みます。また、本製品ではワンセグ放送が楽しめます。
- 本製品、および取扱説明書は製品改善のため、予告なしに変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- この説明書内の画面図は開発途中の物ですので実際と異なる場合があります。

[交通法規の遵守]

本製品が使用する電子地図は、最新の情報に基づいて作成されていますが、その情報は調査時期や取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。使用する際は、実際の交通法規を遵守してください。弊社は、本製品使用時の全ての事故による損害を補償することはできません。運転はご自身の責任の下に行ってください。

[GPSの誤差]

商業用の目的のすべてのGPSは、平均15m程の差異が生じることをご理解ください。

1-2 予防措置

- 本製品を雨・湿気・直射日光・極端な暑い場所または寒い場所・過度な塵・汚れ・湿度に影響されやすいところに設置しないでください。
- 本製品を落下および高い所からの衝撃より保護してください。衝撃を与えると誤動作したり、ナビゲーション・システムに損害を与えます。
- 適切なボリュームでご使用ください。大音量は事故の原因となります。
- 電源を入れた後、天候や衛星の円周軌道により、GPS信号を受信完了するまでしばらくの時間がかかる場合があります。

1-3 警告

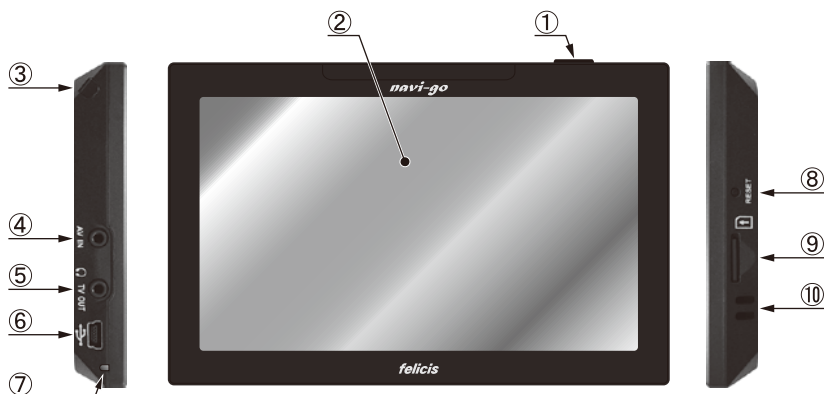
- エンジンがオフの状態が長く続くとバッテリーが消耗されます。
- 本製品の上にどんな金属も置かないでください。GPSアンテナ上に金属を置くと、GPSデータの受信に影響が出る場合があります。
- 電磁波を生じる物を近くに置いたり、一緒に作動させないでください。
- 正しく安全にお使い頂くために、本製品で使用する周辺機器はすべて純正品をお使いください。

1-4 パッケージ内容



2. 製品の概略

2-1 各部の名称



- | | |
|---------------------------|-------------|
| ①電源ボタン | ⑥USB／電源ジャック |
| ②液晶タッチパネル(5インチ) | ⑦LEDランプ |
| ③アンテナ(ワンセグ受信用) | ⑧リセットボタン |
| ④AV IN ジャック(2.5mm規格) | ⑨SDカード挿入口 |
| ⑤TV OUT／イヤホンジャック(2.5mm規格) | ⑩ストラップ取付穴 |

本製品では、指やタッチペンなどでタッチパネルに触れることで操作を行います。

2-2 マイクロSDカードのセット

SDカード内の音楽やビデオ、写真などを楽しむ場合の、本体へのSDカードのセット方法を解説します。



[セット]

図のようにマイクロSDカードのラベル面を正面に向け、SDカード挿入口へセットします。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。

[取り外し]

セットしてあるマイクロSDカードを奥に押し込みます。カチッと音がしてカードを取り出すことができます。

別売りのマイクロSDカードに音楽やビデオ、写真データを入れてご使用いただけます。

- 対応SDカード … マイクロSD／マイクロSDHCカード(64MB～8GB)
- 磁石などをカードに近づけないでください。カードが使用できなくなるおそれがあります。
- カードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせたりしないでください。
- 音楽、ビデオ、写真の視聴中はカードを抜き差ししないでください。

3. 基本的な操作

3-1 電源のオン/オフ

電源オン

- (1) 本体上部にある電源ボタンを長押し(約2~3秒)します。
- (2) 起動画面が表示された後、メインメニュー画面が表示されます。これで電源はオンとなります。

電源オフ

- (1) 電源がオンの状態で、本体上部にある電源ボタンを長押し(約2~3秒)します。
- (2) 終了画面が表示されますので、『パワーオフ』にタッチします。これで電源はオフとなります。

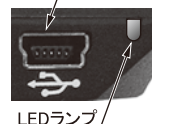
- 終了画面にて、20秒間何もしないで放置すると自動的に電源はオフになります。
- 『スリープ』にタッチするとスリープモードに入ります。この場合は電源はオフになりません。

3-2 充電する

充電は、お車などのシガーアダプター接続中と、ACアダプターの接続中、もしくはUSBにてパソコンと接続中に行えます。

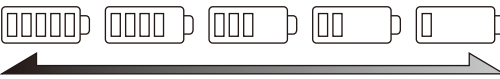
ACアダプターによる充電

- (1) 本製品左側面の『USB / 電源ジャック』に、ACアダプターのUSB端子側を接続します。
- (2) コンセントにACアダプターのコンセントプラグ側を差し込みます。これで充電が開始されます。

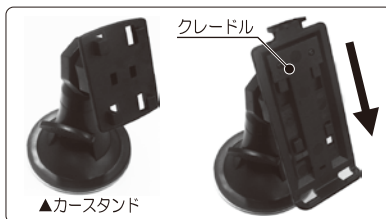
 <p>USB / 電源ジャック</p> <p>LEDランプ</p>	<p>【充電時のLEDランプ表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●赤色点灯: 充電中 ●緑色点灯: 充電完了 <p>【充電時間の目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●AC充電 約3時間(2A) / 約4.5時間(1.5A) / 約6時間(1A) ●USB充電 約8時間 <p>【連続使用時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●最大約3時間(内蔵充電池使用時 ※設定条件によって変動)
---	---

USB接続に関するご注意

- 一部のパソコンでは充電できない場合があります。
- 一部のパソコンでは本製品を認識できない場合があります。
- 対応OSは、Windows XP / 2000 / Vista となります。

<p>●バッテリーアイコン</p>  <p>充電量が多い ← → 充電量が少ない</p>	<p>本製品の電源をオンにし、メインメニュー画面左上のバッテリーアイコンにて充電池の充電状態を確認することができます。</p>
---	---

3-3 車へのセッティング



- (1) カースタンドにクレードルを取り付けます。
(スタンドの凸部にクレードルの穴を合わせ、図のように矢印の方向にしっかりとめこんでください)

次ページへ→

「車へのセッティング」つづき

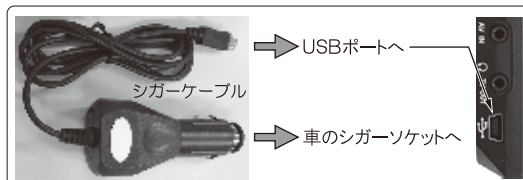
- (2)車のダッシュボードなどにスタンドカップを取り付けます(スタンドカップ裏側の両面テープを使用して接着します)。取り付けしたスタンドカップにカースタンドの吸着盤を押しつけ、スタンドのレバーを下に倒して固定します。



- (3)クレードルの凸部に本製品の溝を合わせ、「カチッ」と音がするまでしっかりとめ込みます。
※本製品の 下側→上側の順にはめ込んでください。

シガーケーブルの接続

本製品に電源を供給するため、車のシガーソケットと本製品左側面のUSB/電源ジャックにシガーケーブルを接続します。



- 運転に支障をきたす場所(シフトレバー付近など)や、運転視野を妨げる場所(フロントガラスなど)への設置はおやめください。事故やケガの原因となるおそれがあります。
- シガーケーブルのプラグは奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発熱し発火の原因となるおそれがあります。
- シガーソケットの内部に異物(タバコの灰など)が入ると、接続不良による発熱・発火の原因となるおそれがあります。
- シガーケーブルなど、接続部品は必ず本製品の純正品をお使いください。

4. メインメニュー

本製品では、ナビゲーション機能だけではなく、その他の様々なモードがあります。アイコンにタッチしていただくことにより、各モードをご使用いただくことができます。

	<p>■Navigation ナビゲーション機能が開始されます。 ※使用方法は「取扱説明書・ナビゲーションソフト用」(p.15以降)をご参照ください。</p>
	<p>■TV ワンセグ放送を受信することができます。 ※運転中の視聴は事故の原因となるおそれがありますのでおやめください。</p>
	<p>■Music SDカードに記録したMP3/WMA/OGGの音楽データを再生できます。</p>
	<p>■Movie SDカードに記録したAVI形式の動画データを再生できます。</p>
	<p>■Pictures SDカードに記録したデジタルカメラなどの写真データを表示できます。</p>
	<p>■Setup 本製品の様々な設定を行います。</p>
	<p>※タッチするとメニューが切り替わります。</p>
	<p>■GPS Info GPS情報の表示、およびGPSリセットができます。</p>

5. TV (ワンセグ視聴)

このモードではワンセグ視聴ができます。起動するにはTVアイコンをタッチします。

- ワンセグの放送エリア以外では視聴できません。
- 放送エリア内であっても、地下街・ビルなどの建物内では受信できない場合があります。
- チャンネルによっては受信状態が異なる場合があります。
- データ放送および緊急警報放送などによる自動起動には対応していません。

5-1 TVモードの起動

- (1)メインメニュー画面にて、『TV』アイコンにタッチします。
- (2)免責事項の確認画面が表示されます。内容をお読みになりましたら『確認』をタッチします。

5-2 TV画面



- ①電波受信アイコン
現在受信されている放送の受信感度を表示します。
- ②メニューボタン
タッチするとメニュー項目が表示されます。チャンネルリスト、番組検索、番組表閲覧、各種設定などを行うことができます。
- ③チャンネル切替ボタン(戻る)
チャンネルを切り替えます。タッチするごとにチャンネル番号が戻ります。
- ④チャンネル切替ボタン(進む)
チャンネルを切り替えます。タッチするごとにチャンネル番号が進みます。
- ⑤サイズ切替ボタン
画面サイズを切り替えます。タッチするごとに「4:3」「FULL」と切り替わります。
- ⑥画面表示切替ボタン
タッチするとTV画面がメインメニュー上で縮小表示されます。メインメニュー上で表示された画面はタッチして移動することができます。ダブルタッチ(2回タッチ)で元のTV画面に戻ります。
- ⑦退出ボタン
タッチするとTVを終了し、メインメニュー画面に戻ります。
- ⑧ミュートボタン
タッチすると音声をミュート(音を出さない状態)にします。もう1回タッチすると元に戻ります。
- ⑨ボリュームスライダ
ボリュームを調節します。上にいくほど音量は大きく、下に行くほど音量は小さくなります。

5-3 メニュー項目



TV画面左下の「メニューボタン」をタッチし、番組の検索や番組情報の閲覧、各種設定などを行います。(各メニュー項目は、無操作状態で放置すると約4秒でTV画面に自動で戻ります)

番組検索

チャンネル周波数検索を行い、お使いの場所で受信可能な放送を受信します。

※ワンセグの放送エリア以外では検索しても受信できません。

※放送エリア内であっても、ビルなどの建物内では検索しても受信できない場合があります。

※チャンネルによっては受信状態が異なる場合があります。

- (1)本製品左上にある「アンテナ」を伸ばします。
- (2)TV画面左下の「メニューボタン」にタッチします。表示された項目の中から「番組検索」をタッチします。
- (3)「自動検索」をタッチします。これで番組検索が開始されます。
※検索には数分かかる場合があります。



▲アンテナ

チャンネルリスト

受信されている放送のチャンネルリストを表示します。リスト内のチャンネルにタッチすることにより、チャンネルを切り替えることができます。

※受信状況によってはすべてのチャンネルが表示されない場合があります。

- (1)TV画面左下の「メニューボタン」にタッチします。表示された項目の中から「チャンネルリスト」をタッチします。
- (2)チャンネルリストが表示されます。
※リスト右側の「△▽」をタッチすると上下にリストを送ることができます。
※「戻る」をタッチするとTV画面に戻ります。
※表示状態で放置すると、約4秒で自動的にTV画面に戻ります。

番組表

受信されている各放送局の番組表(EPG)を表示します。番組表画面の放送局名にタッチすることにより、それぞれの放送局の番組表を見ることができます。

※受信状況によっては適切に表示されない場合があります。

- (1)TV画面左下の「メニューボタン」にタッチします。表示された項目の中から「番組表」をタッチします。
- (2)番組表が表示されます。左側のチャンネルリストのそれぞれの放送局にタッチすることで放送局ごとの番組表を見ることができます。
※リスト右側の「△▽」をタッチすると上下にリストを送ることができます。
※番組表画面右上の「×」をタッチするとTV画面に戻ります。

TV録画

受信されている放送を録画することができます。録画したデータは「TVプレイヤー」(p.9)で視聴することができます。

※本製品にマイクロSDカードをセットする必要があります(マイクロSDカードについては、「2-2 マイクロSDカードのセット」(p.3)をご参照ください。

次ページへ→

「TV録画」つづき

- (1) TV画面左下の「メニューボタン」にタッチします。リストの右側の「△▽」ボタンにタッチして項目を移動し、「TV録画」をタッチします。
- (2) 録画が開始されると、TV画面上に「メモリの残量、録画時間のカウント」が表示されます。
- (3) 録画を停止するときは、「メニューボタン」にタッチし、表示されたリストの中から「録画停止」にタッチします。これで録画は停止されます。
※録画データはマイクロSDカード内に保存されます。
※録画データは「TVプレイヤー」で視聴できます。詳しくは「TVプレイヤー」(p.9)の説明をご参照ください。

TV出力

受信されている放送をテレビなどの外部機器に出力することができます。

※テレビによって接続・設定環境は違います。お手持ちのテレビの取扱説明書をご参照ください。
※TV OUTに接続するケーブルは付属されていません。お近くの電器店などでお買い求めください。

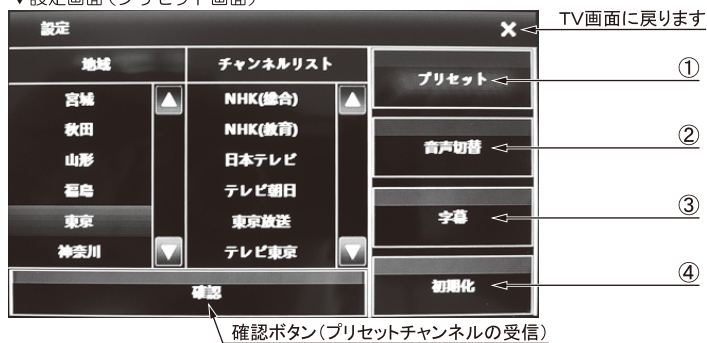
- (1) 本製品左側面の「TV OUT」と、テレビなどの外部映像機器をそれぞれケーブルで接続します。
- (2) TV画面左下の「メニューボタン」にタッチします。表示された項目の中から「TV出力」をタッチします。
※ケーブルを接続しない状態で「TV出力」にタッチしないでください。タッチしてしまった場合は、本製品右側面の「リセットボタン」を押し、本製品を再起動してください。

設定

TVモードに関する各種設定を行います。

- (1) TV画面左下の「メニューボタン」にタッチします。リストの右側の「△▽」ボタンにタッチして項目を移動し、「設定」をタッチします。
- (2) 設定画面が表示されます。

▼設定画面(プリセット画面)



- ① **プリセット** 地域別の主要チャンネルリストを収録しています。
地域を選択し、確認ボタンをタッチすると、プリセットチャンネルを受信します。
(※受信状況によってはすべてのチャンネルが受信されない場合があります)
- ② **音声切替** 主音声／副音声／主音声＋副音声の設定をします。
(※番組によっては副音声がない場合があります)
- ③ **字幕** 字幕表示のオン／オフを設定します(※字幕放送番組のみ、字幕が表示されます)。
- ④ **初期化** 音声切替／字幕／検索されたチャンネルリストを初期化をします。

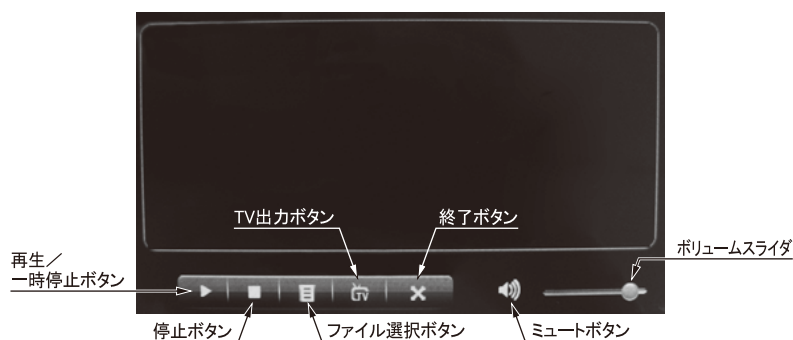
TVプレイヤー

ワンセグ放送の録画データを見ることができます。

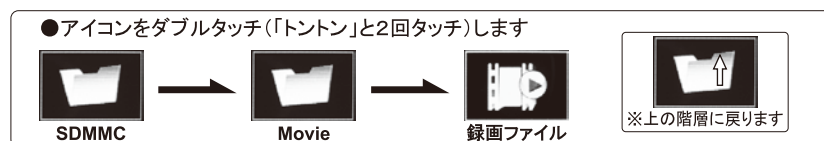
※録画データは、本製品にセットされたマイクロSDカードの「Movie」内に保存されます。

(1)TV画面左下の「メニューボタン」にタッチします。リストの右側の「△▽」ボタンにタッチして項目を移動し、「TVプレイヤー」をタッチします。

(2)TVプレイヤーが表示されます。



(3)「ファイル選択ボタン」にタッチします。下図の手順で録画ファイルを選択すると再生されます。



- 再生 / 停止などのボタン位置は、上のTVプレイヤー画面図のボタン配置をご参照ください。
- ケーブルを接続しない状態で「TV出力ボタン」にタッチしないでください。タッチしてしまった場合は、本製品右側面の「リセットボタン」を押し、本製品を再起動してください。

6. Music (音楽再生)

このモードでは音楽を聴くことができます。起動するには「Music」アイコンをタッチします。

- 再生できる音楽ファイル形式はMP3/WMA/OGG形式となります。
- あらかじめ、MP3/WMA/OGGの音楽データをマイクロSDカードに記録してお使いください。

6-1 Musicモードの起動／音楽データの再生

- (1)メインメニュー画面にて、『Music』アイコンにタッチします。
- (2)ミュージックプレイヤー画面が表示されます。「⑦オーディオリストボタン」にタッチし、マイクロSDカード内の音楽データをプレイリストに設定して再生します。



- ①**リピートボタン** タッチして再生方法を設定します。
 プレイリストの音楽を最後まで再生すると停止します。
 プレイリストの音楽をリピート(繰り返し)再生します。
- ②**イコライザーボタン** タッチするとイコライザー設定画面が表示されます。音質を調節したり、プリセットから設定を選択したりすることができます。
 タッチしてチェックを入れるとイコライザー機能が有効になります。
 タッチすると設定がフラットになり、チェックが外れます。
- ③**スキップ(前)ボタン** タッチすると前の音楽データにスキップします。
- ④**再生/一時停止ボタン** タッチすると再生します。もう1回タッチすると再生を一時停止します。
- ⑤**スキップ(次)ボタン** タッチすると次の音楽データにスキップします。
- ⑥**停止ボタン** タッチすると再生を停止します。
- ⑦**オーディオリストボタン** タッチするとオーディオリスト画面が表示されます。



▲オーディオリスト画面

次ページへ→

オーディオリスト画面の操作 ～ プレーリストの再生

- (1) 左側のミュージックリストに表示されている「SDMMC」をダブルタッチ(トントンと2回タッチ)します。
 (2) マイクロSDカード内の音楽データが表示されますので、プレーリストに追加したい音楽データをタッチして選択し、下図のボタンをタッチしてプレーリストに音楽データを加えます。



選択した音楽データを1曲ずつ追加します



カード内の全音楽データをワンタッチでプレーリストに追加します。

●プレーリストから音楽データを削除する場合



プレーリストで選択した音楽データを1曲ずつ削除します



プレーリスト内の音楽データをワンタッチで全削除します。

- (3) プレーリストの再生したい音楽データをダブルタッチすると再生が開始されます。
 ※「閉じる」ボタンをタッチし、ミュージックプレーヤー画面で「再生ボタン」をタッチしても再生は開始されます。

7. Movie (動画再生)

このモードでは動画を再生することができます。起動するには「Movie」アイコンをタッチします。

- 再生できる動画ファイル形式はAVI(Xvidコーデック)およびWMV形式となります。
- あらかじめ、AVI/WMVの動画データをマイクロSDカードに記録してお使いください。

7-1 Movieモードの起動/動画データの再生

- (1) メインメニュー画面にて、『Movie』アイコンにタッチします。動画再生画面が表示されます。



- (2) 「ファイル選択ボタン」にタッチします。下図の手順で動画ファイルを選択すると再生されます。

- アイコンをダブルタッチ(「トントン」と2回タッチ)します



SDMMC



動画ファイル



※上の階層に戻ります

- 再生/停止などのボタン位置は、上の動画再生画面図のボタン配置をご参照ください。
- ケーブルを接続しない状態で「TV出力ボタン」にタッチしないでください。タッチしてしまった場合は、本製品右側面の「リセットボタン」を押し、本製品を再起動してください。

8. Pictures (写真表示)

このモードでは写真を表示することができます。起動するには「Pictures」アイコンをタッチします。

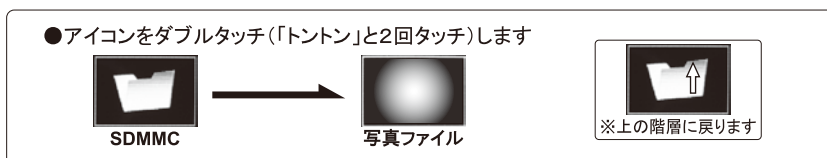
- 表示できる写真ファイル形式はJPEG形式となります。
- あらかじめ、JPEGの写真データをマイクロSDカードに記録してお使いください。

8-1 Picturesモードの起動／写真の表示

(1)メインメニュー画面にて、『Pictures』アイコンにタッチします。写真再生画面が表示されます。



(2)「ファイル選択ボタン」にタッチします。下図の手順で写真ファイルを選択すると表示されます。



写真の連続再生

マイクロSDカード内の写真を、連続して次々と表示させることができます。連続再生の表示間隔は、1秒から10秒の間で設定することができます。

- (1)「連続再生ボタン」にタッチします(この時点で連続再生モードは開始されています)。
- (2)写真を1回タッチすると連続再生の表示間隔設定スライダが表示されます。
- (3)指でスライダを動かし、お好みの表示間隔に設定します(1秒～10秒の間で設定できます)。
- (4)写真を1回タッチすると連続再生が開始されます。
※通常の表示画面に戻るには写真をダブルタッチします。

9. Setup (システム設定)

ここでは本製品の様々な設定を行います。「Setup」アイコンをタッチします。

9-1 音量設定

本製品の基本音量と起動音を設定します。

- (1)メインメニュー画面で「Setup」アイコンにタッチします。
- (2)「音量設定」アイコンにタッチします。音量設定画面が表示されます。

■音量

音量設定スライダを動かして音量を設定します。右に動かすほど音量は大きくなります。

■画面タッチ音を有効にする

「○」にタッチしてチェックマークを入れると、画面タッチ音が出るようになります。

■起動音

本製品の起動時の音を設定します。オフに設定すると起動音は出ません。



タッチすると設定を保存します。



タッチすると音量設定を終了します。

9-2 バックライト

液晶画面の明るさと点灯時間を設定します。

- (1)メインメニュー画面で「Setup」アイコンにタッチします。
- (2)「バックライト」アイコンにタッチします。設定画面が表示されます。

■バックライト

設定スライダを動かして輝度を設定します。右に動かすほど液晶画面は明るくなります。

※画面を明るくするほど電池の消費量は大きくなります。

■自動画面消灯

自動消灯時間を設定します。※ナビゲーション使用中は消灯しません。



タッチすると設定を保存します。



タッチするとバックライト設定を終了します。

9-3 USB設定

パソコンに設定する際の本製品の認識種別の設定を行います(通常は操作しません)。

- (1)メインメニュー画面で「Setup」アイコンにタッチします。
- (2)「USB設定」アイコンにタッチします。設定画面が表示されます。

■大容量ストレージ

本製品をメモリとして認識します。

■MSアクティブシンク

ナビゲーションを使用するときはこちらに設定します。



タッチすると設定を保存します。



タッチするとUSB設定を終了します。

9-4 初期化

本製品各種設定の初期化を行います。

- (1)メインメニュー画面で「Setup」アイコンにタッチします。
- (2)「初期化」アイコンにタッチします。初期化してよければ「OK」をタッチしてください。
- (3)初期化をすると本製品の電源がオフになりますので、電源を入れて再起動してください。

9-5 日時設定

日付と時間を設定します。

- (1)メインメニュー画面で「Setup」アイコンにタッチします。
- (2)「日時設定」アイコンにタッチします。日時設定画面が表示されます。

- **日付／時刻**
それぞれの△▽ボタンをタッチして日付／時間を設定します。
- **12H／24H**
表示時刻を12時間制か24時間制に設定します。
- **地域**
通常は設定しません。



タッチすると設定を保存します。



タッチすると日時設定を終了します。

9-6 タッチパネル補正

タッチパネル画面の座標補正を行います。

- (1)メインメニュー画面で「Setup」アイコンにタッチします。
- (2)「タッチパネル補正」アイコンにタッチします。補正をする場合は「OK」をタッチします。
- (3)十字カーソルの中心を付属のタッチペンで正確にタッチします。タッチするとカーソルは移動しますので続けてタッチします。完了するとシステムメニューに自動的に戻ります。

※必要のない場合は、この機能は使用しないでください。

9-7 システム情報

本製品のシステム情報を表示します。

- (1)メインメニュー画面で「Setup」アイコンにタッチします。
- (2)「システム情報」アイコンにタッチします。システム情報が表示されます。

タッチするとシステム情報を閉じます。

9-8 ナビ経路設定

ナビゲーションソフトの読み込み先の設定を行います。通常は操作しません。

タッチするナビ経路設定を閉じます。

navi-go

felicis ポータブルナビゲーション MD-RS510 取扱説明書【ナビゲーションソフトウェア用】

navi-go

ポータブルナビゲーション
MD-RS510
PORTABLE NAVIGATION & MOBILE TV



取扱説明書

【ナビゲーションソフトウェア用】

felicis

0 はじめに	18
1 基本操作	19
1.1 ナビゲーションの起動.....	19
1.2 ナビゲーションの終了.....	19
1.3 現在地画面.....	20
1.4 地図操作画面.....	21
1.5 ルート探索結果画面.....	22
1.6 地図スクロール方法.....	23
1.7 地図の見方.....	24
1.7.1 地図アイコン.....	24
1.7.2 3Dランドマークアイコン.....	25
1.7.3 地点情報アイコン.....	25
1.7.4 ルート案内時のアイコン.....	25
1.7.5 走行軌跡.....	25
1.8 メニュー画面.....	26
1.8.1 メインメニュー画面.....	26
1.8.2 目的地メニュー画面.....	27
1.8.3 ルートメニュー画面.....	28
1.8.4 設定メニュー画面.....	28
1.9 リスト画面の操作.....	29
1.10 文字入力画面.....	30
2 すぐつかう	31
2.1 目的地を設定する.....	31
2.1.1 「地図」から.....	31
2.1.2 「検索」から.....	32
2.2 ルートを探索する.....	33
2.3 ルート案内.....	34
2.3.1 音声案内.....	34
2.3.2 画面案内.....	35
2.3.3 交差点拡大図.....	36
2.4 自宅に戻る.....	39
2.4.1 自宅を登録する.....	39
2.4.2 自宅までのルート探索.....	40
3 くわしくつかう	41
3.1 探す.....	41
3.1.1 キーワード検索.....	41
3.1.2 住所検索.....	45

3.1.3	施設検索	46
3.1.4	電話番号検索	47
3.1.5	周辺施設検索	48
3.1.6	登録地点	49
3.1.7	履歴	49
3.1.8	詳細情報の確認	50
3.1.9	施設検索、周辺検索のジャンル階層表	51
3.2	地点を登録する	53
3.2.1	登録方法	53
3.2.2	登録地点を削除する	54
3.2.3	登録地点名を変更する	54
3.3	ルート	55
3.3.1	経由地の追加	55
3.3.2	経由地の順番変更	56
3.3.3	経由地の削除	57
3.3.4	ルート削除	58
3.3.5	ルートデモ（デモ走行）	59
3.4	設定	60
3.4.1	地図設定	60
3.4.2	案内設定	62
3.4.3	環境設定	64
4	ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって	66
■	製品仕様	68
■	保証書／保証規約	68




0 はじめに

本書はMAPPLEnavi for felicis:MD-RS510の取扱説明書用資料として記述します。
本書は下記のような構成で、ナビゲーションのご利用方法を説明します。





1. **基本操作**
ナビゲーションを利用するにあたっての基本的な操作方法を理解して頂く事を目的とします。
2. **すぐつかう**
基本的な操作方法をご理解頂いた上で、「行き先（目的地）設定～ルート案内開始」までの過程を簡単に紹介し、基本的なナビゲーションの使い方を理解して頂く事を目的とします。
3. **くわしくつかう**
ナビゲーションにおける検索等、色々な機能をより理解して頂く事を目的とします。

<重要なお知らせ>

以下、ナビゲーションのご利用においての重要な説明です。

-  **警告**：死亡または重傷を負う恐れのある内容を示します。
-  **禁止**：してはいけない事を説明します。
-  **指示**：しなければならない事を説明します。

警告

-  **禁止**：運転者は走行中に操作しないでください。重大な交通事故を招く恐れがあります。
-  **指示**：操作は、安全な場所に車を停止させてから行ってください。
-  **禁止**：運転中は画面を注視しないでください。重大な交通事故を招く恐れがあります。
-  **指示**：実際の交通規制や道路状況、交通標識を順守し運転してください。

<注意点>

以下、ナビゲーションのご利用においての注意点です。

- **本ソフトウェアにおける地図情報は実際の状況と異なる場合があります。**

詳しくは、[4 ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって]をご確認ください。

- **ナビゲーションの起動中に本体上部のメニューボタンを押した場合、下記に注意して下さい。**

ナビゲーションは継続して起動状態となっています。この為、本体のメニュー画面が表示されている場合でも状況によって音声案内が行われます。

- ① ナビゲーションの画面に戻る場合
本体のメニュー画面より、再度「ナビゲーション」をタッチして下さい。

1 基本操作

1.1 ナビゲーションの起動

1. 「ナビゲーション」をタッチします。
2. 起動画面の「OK」をタッチします。



！ 指示：警告文の内容をご確認下さい。

※確認画面が表示されてから3秒経過すると「OK」を押した事と同じになります。



ナビゲーションの現在地画面が表示されます。

※ルート案内中にナビゲーションを終了した場合、起動時に前回のルート案内を続けるかどうかメッセージが表示されます。

1.2 ナビゲーションの終了

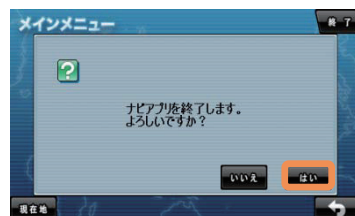
1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「終了」をタッチします。



3. 「はい」をタッチします。



※「いいえ」をタッチするとメインメニュー画面に戻ります

1.3 現在地画面

現在地画面は、自分の車の位置(=自転車位置)と共に自転車位置周辺の地図や状況が表示されます。ナビゲーションを起動するとこの画面が表示されます。

※電源 ON 時、GPS の受信を受けるまでは東京都庁前が表示されます。
 ※スリープ状態からの復帰の場合は前回終了時の位置が表示されます。



1. 時計表示

GPS から取得した現在時刻を表示します。

2. 「GPS/方位」ボタン

左側の部分で GPS の受信状態を、圏外(受信不可)～レベル 3(強い)の 4 段階で表示します。右側の部分では地図方位を表示します(赤の矢印が北方向)。ボタンをタッチすると地図方位をノースアップ/ヘディングアップ切替えができます。

- ・ノースアップ 常に北が上の表示
- ・ヘディングアップ 車の進行方向が上の表示

3. 「縮尺」ボタン

現在の地図縮尺を表示します。
 縮尺は10m～の200km範囲で14段階です。



タッチすると「+」「-」ボタンが表示され、地図縮尺を変更する事ができます。

※「+」で詳細図に、「-」で広域図に縮尺変更

4. 「メニュー」ボタン

タッチすると、メインメニュー画面が表示されます。

5. 地図

全国の地図が表示されます。地図面をタッチすると次項の地図操作画面になります。

地図の配色は「オート」、「昼」、「夜」、「外」が選択できます。



「昼」色



「夜」色

※「オート」に設定すると、自動的に「昼」と「夜」とで配色が切り替わります。

6. 自転車位置

地図における自転車の現在位置を表示します。

7. ステータスバー

地図の中心位置の情報を表示します。
 表示内容に「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」が選択できます。

1.4 地図操作画面

地図を移動(=スクロール)させる画面です。現在地から別の場所の地図を確認する事ができる他、周辺検索や地点登録、地図の中心を目的地に設定する事ができます。



1. 「現在地」ボタン

「現在地」をタッチすると、現在地画面が表示されます。

2. 「メニュー」ボタン

「メニュー」をタッチすると、メインメニュー画面が表示されます。

3. バッテリー表示

本体のバッテリーの状態を表示します。

	: バッテリー残量があと僅かです。
	: バッテリー残量を示します。
	: 充電中です。

4. 中心カーソル

スクロール中の地図の中心位置を示します。

5. 操作メニューボタン

中心カーソルの地点に対して下記の操作を選択することができます。

「周辺施設」

…中心カーソルの周囲の施設が探せます。

「地点登録」

…中心カーソルの位置を地点登録できます。

「ここへ行く」

…中心カーソルの位置を目的地として、現在地からのルートが探索できます。

1.5 ルート探索結果画面

ルート探索の結果を表示する画面です。



1. 探索ルート

探索結果のルートが確認できます。縮尺変更や地図スクロールなどの地図操作も可能です。

2. ステータスバー

目的地までの距離、到着予想時刻、料金が表示されます。

料金は探索したルートにおいて、経由する高速道路及び有料道路の料金総額を表示します。

※フェリー料金は加味されません。

3. 「現在地」ボタン

「現在地」をタッチすると、現在地画面が表示されます。

4. 「メニュー」ボタン

「メニュー」をタッチすると、メインメニュー画面が表示されます。

5. 「探索条件」ボタン

ルートの探索条件を設定できます。

※選択されている条件はボタンが青く点灯します。
 ※他の条件による探索を行いたい場合はそれぞれのボタンをタッチしてください。
 ※探索は下記3種類の条件設定が可能です。

●おすすめ

有料道路を含む幹線道路を利用し、なるべく右左折しないルートを探します。

●一般道優先

有料道路をなるべく利用しないルートを探します。

●距離優先

目的地までの走行距離がなるべく短くなるルートを探します。

6. 「案内開始」ボタン

ルート案内を開始します。

7. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.6 地図スクロール方法

地図操作画面において地図を動かす(=スクロール)する方法は、下記の三種類の方法があります。

1. タッチスクロール

地図を短くタッチすると、タッチした位置が地図の中心として表示するように移動します。

2. ドラッグスクロール

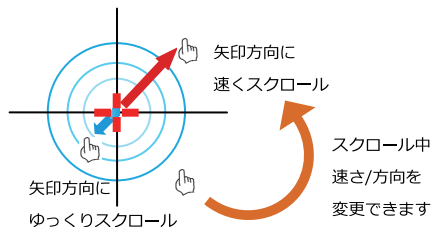
地図をタッチしたまま移動すると、タッチした位置をつかんだ状態で地図が移動します。この時、中心カーソルは赤→青に変更されます。



3. 連続スクロール

地図を1秒以上タッチすると、中心カーソルの色/形が変わり、連続的に移動します。

- ・連続スクロールが始まり、地図をタッチし続ける間移動し続け手を離すと止まります。
- ・スクロールの速さは、中心カーソルから遠い位置をタッチし続けると速く、近い位置をタッチし続けるとゆっくり移動します。
- ・スクロールの方向は、中心カーソルを中心にタッチしている位置に向かってスクロールします。
- ・連続スクロールが始まり、タッチしながら指を動かすと、方向やスクロールの速さを変化させる事ができます。



1.7 地図の見方

1.7.1 地図アイコン

地図上に表示される地図アイコン(=地図記号)の一覧です。

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
	高速 IC		都道府県庁		警察署		山
	高速 JCT		市区役所		交番・駐在所		滝
	高速 SA		町村役場		消防署		オートキャンプ場
	高速 PA		一般施設		消防分署		海水浴場
	料金所		観光施設		普通郵便局		ゴルフ場
	信号機		駅		特定郵便局		スキー場
	都市高速番号		空港		学校		名水
	国道番号 (1・2桁)		踏切		幼稚園		温泉
	国道番号 (3桁)		踏切 (歩行者専用)		保育園		日帰り湯
	県道番号 (1・2桁)		一般道休憩施設		病院		神社 (観光)
	県道番号 (3桁)		道の駅		ホテル・旅館		寺院 (観光)
	県道番号 (4桁)		駐車場		マンション		神社
	一方通行		トイレ		工場		寺院
	都市高速入口		デパート		発電所/変電所		キリスト教会
	都市高速出口		スーパーマーケット		NTT		墓地

この他、ガソリンスタンドやコンビニエンスストア等、系列 (チェーン) が分かる企業ロゴアイコンがあります。

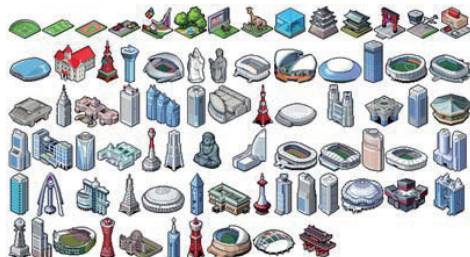
記号	名称	企業ロゴ一例
	ガソリンスタンド	
	コンビニエンスストア	
	ファミリーレストラン	
	ファーストフード店	

※記号は地図の表示縮尺や周囲の記号との重なりあいなどで表示されないことがあります。

※実際の記号や色と異なる場合があります。


1.7.2 3Dランドマークアイコン


大規模施設など、地図上のランドマークを示すためのアイコンです。



1.7.3 地点情報アイコン

自宅、地点を登録した場合、地図上に表示されるアイコンです。


 …自宅登録を行った場所


 …地点登録を行った場所


※地点登録については、[3.2 地点を登録する]を参照してください。


1.7.4 ルート案内時のアイコン

ルート案内を行っている際、地図上に表示されるアイコンです。

 …出発地点

 …目的地

 …経由地 (1 番目)

 …経由地 (2 番目)

1.7.5 走行軌跡

自転車が走行した経路が軌跡点として地図上に表示されます。



※地図上の矢印の小さな●点が軌跡点です。

1.8 メニュー画面

1.8.1 メインメニュー画面

現在地画面や地図操作画面から「メニュー」をタッチすると画面が表示されます。
この画面から目的地の検索、ルートの編集、ナビゲーションの設定変更及びナビ終了などの機能が呼び出せます。



1. 「目的地」ボタン

場所を探すためのいろいろな検索が利用できます。

2. 「ルート」ボタン

ルートの編集、削除、ルートデモが利用できます。
※ルートが設定されていないときはボタンが利用できません。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「終了」ボタン

ナビゲーションを終了する事ができます。

5. 「設定」ボタン

地図、案内、環境などナビゲーションの各種設定が行えます。

6. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.8.2 目的地メニュー画面

この画面から目的地を探すための様々な検索が呼び出せます。



1. 「住所」ボタン

住所から場所を探す事ができます。

2. 「キーワード」ボタン

キーワードから施設を探す事ができます。

3. 「登録地点」ボタン

登録している地点一覧が表示されます。ナビゲーションでよく使う地点を登録する事で、現在地からのルート探索を手早く行う事ができます。また、登録地点の削除/編集などもここから設定する事ができます。

4. 「周辺施設」ボタン

地図の中心が示す地点から一定距離内にある施設の検索ができます。

※地図操作画面で地図を移動していない場合は自車位置からの周辺検索になります。

5. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

6. 「施設」ボタン

ジャンルリストから施設を探す事ができます。

7. 「電話番号」ボタン

電話番号から場所を探す事ができます。

8. 「履歴」ボタン

過去に検索した施設が一覧表示され、目的地に設定する事ができます。

9. 「自宅に帰る」ボタン

あらかじめ自宅を登録しておくで、現在地から自宅までのルート探索を手早く行う事ができます。

10. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.8.3 ルートメニュー画面

この画面から、探索したルートへの消去、ルートの編集、ルートデモ(デモ走行)が呼び出せます。



1. 「ルート編集」ボタン

経由地点の順序変更や地点の削除ができます。

2. 「ルート消去」ボタン

設定されているルートを消去する事ができます。
→ルートが設定されていない状態に戻ります。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「ルートデモ」ボタン

設定されているルートのデモ走行(=試走確認)を見る事ができます。

5. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.8.4 設定メニュー画面

この画面から地図表示、ルート案内、ナビゲーションのシステム環境設定が呼び出せます。



1. 「案内設定」ボタン

車種や ETC の有無など、ルートの案内についての細かな設定変更ができます。

2. 「地図設定」ボタン

地図の色や表示方法について、細かな設定変更ができます。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「環境設定」ボタン

初期化などナビゲーションの環境について設定変更ができます。

5. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.9 リスト画面の操作





1. 名称エリア

現在のジャンル名や設定済み住所など、リストの表題を表示します。

2. 検索結果リスト(項目ボタン)

検索結果のリストを表示します。

 ...該当項目に選択肢が複数ある場合を示します。タッチすると次のリストに移ります。

 ...施設(住所)候補を示します。タッチすると「ポップアップメニュー」が表示されます。

※名称が長く表示エリアからはみ出す場合、項目ボタンをタッチし続けるとスクロール表示で全名称を確認する事ができます。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「ページ切り替え」ボタン

「△」で前へ「▽」で次へ、ページ移動します。

5. 現在ページ表示

検索結果リストは表示できる件数が限られます。この表示は「現在ページ/総ページ」を表します。

※検索結果が6件を超えると、次項ページ切り替えボタンが利用できるようになります。

6. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

7. 地図

対象施設の地図が表示されます。全国の地図が表示されます。地図面をタッチすると次項の地図操作画面になります。

8. 「ポップアップメニュー」ボタン

選択した施設に対し次の動作を選択するボタンです。

※「詳細情報」、「地図表示」、「地点登録」、「ここへ行く」などのボタンが表示されます。

9. 「並び順」ボタン

検索結果の並び替えができます。

・「名称順」は50音順での並び順となります。

・「近い順」は下記の動きとなります。

<現在地画面からの周辺検索>

→現在地からの近い順となります。

<地図操作画面からの周辺検索>

→中心カーソル地点から近い順となります。

※「並び順」はどちらか一方しか選択できません。

※このボタンが表示されない検索方法もあります。

1.10 文字入力画面

電話番号の入力や、登録地点名の編集に使用します。



ひらがな入力モード



カタカナ入力モード



英文字入力モード(大文字)



数字入力モード

1. 文字入力エリア

キーボードで入力した文字が表示されます。

2. 「文字送り」ボタン

カーソルを左に移動できます。スペースを開けたい場合などに使用します。

3. 「入力切り替え」ボタン

「ひらがな」、「カタカナ」、「英文字」、「数字」ボタンをタッチすると、各入力モードに切り替わります。
※英文字入力モードでは、「a/A」ボタンで、大文字小文字が切り替えられます。

4. 「文字入力」ボタン

入力モードに合わせたキーボードを表示します。

5. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

6. 「削除」ボタン

カーソル位置の1文字を削除できます。

7. 「変換」ボタン

ひらがな/カタカナ入力モードの時に、漢字変換が可能です。

8. 「決定」ボタン

入力した文字列で決定する際に使用します。

※「変換」ボタンによる漢字(文字)変換中は「決定」ボタンとなり、変換候補からの文字確定に使用します。

9. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

2 すぐつかう

ナビゲーションは次のステップにてすぐ利用できます。

1. 行き先（目的地）を決める
2. 行き先までのルートを探索する
3. ルート案内をおこなう

2.1 目的地を設定する

目的地の決定方法は大きく2通りの方法があります。

- 地図から目的地を探す
- 検索から目的地を探す

“東京都庁前”を現在地として、“サンシャイン水族館”までを目的地とした場合の設定を例に挙げます。

2.1.1 「地図」から

1. 現在地画面から地図をタッチし地図操作画面にします。



2. 地図スクロールで地図を移動させ目的地を探します。



3. 目的地が見つかったら、中心カーソルをその場所に合わせます。



※地図から目的地を探す手順はここまでとなります。
続いて[2.2 ルートを探索する]をご覧ください。

※表示している地図の縮尺により、目的地の場所の位置精度が変わります。

※なるべく拡大したスケールで中心カーソルを合わせてください。

2.1.2 「検索」から

検索は色々なメニューが用意されていますが、ここでは「施設検索」を例に挙げて説明します。

1. 「メニュー」をタッチします。



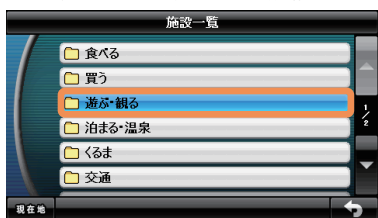
2. 「目的地」をタッチします。



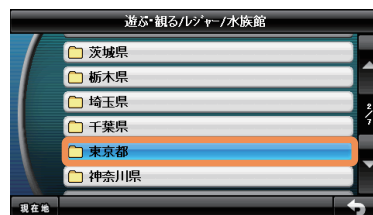
3. 「施設」をタッチします。



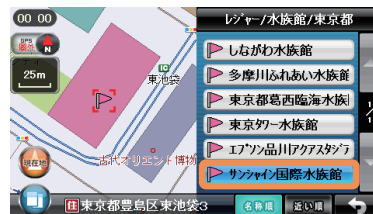
4. 施設一覧から水族館を探します。
遊ぶ・観る → レジャー → 水族館



5. 住所の選択になるので、東京都を選択します。



6. 「サンシャイン国際水族館」をタッチします。



7. 「ポップアップメニュー」が表示されます。



※検索から目的地を探す手順はここまでとなります。
続いて[2.2 ルートを探索する]をご覧ください。

2.2 ルートを探索する

地図や検索から目的地を探ることができたら、「ここへ行く」をタッチしてルート探索を行います。

1. 「ここへ行く」をタッチします。

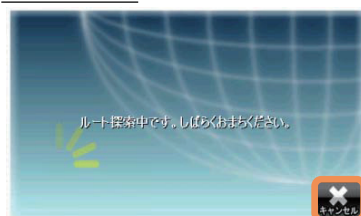


<地図から>



<検索から>

2. 現在地を出発地点としたルート探索が開始されます。



「キャンセル」ボタン

※出発地点の変更はできません

※「キャンセル」をタッチするとルート探索をキャンセルし、ひとつ前の画面に戻ります。

※目的地までの距離や条件によって探索時間は数分程度かかる場合があります。

3. ルート探索結果が表示されます。

案内開始をタッチすると、ルート案内が開始されます。



4. ルート案内が開始され地図上に探索したルートが表示されます。



※ルートその他、出発地点と目的地などが地図上に示されます。

2.3 ルート案内

「案内開始」をタッチすると、現在地から目的地までのルート案内が開始されます。探索したルートにおいて、曲がるべき交差点や入るべき高速道路の入口などを、MAPPLEnavi では“誘導ポイント”と呼び、この“誘導ポイント”を事前に告知し、音声と画面とが連動して目的地へとルート案内を行います。目的地に到達するまでルート案内は継続し、探索されたルートから自車が外れた場合は、自動的に現在地から目的地までの再探索(=リルート)を行います。

- ※「案内開始」をタッチすると、下記メッセージが流れルート案内を開始します。
“ルート案内をはじめます。実際の交通規制に従って運転してください。”
- ※ルート探索の目的地に近づくと、下記メッセージが流れルート案内が終了します。
“目的地に近づきました。ルート案内を終わります。”
- ※上記メッセージが流れた事により案内は終了しますが、地図上に探索ルートや目的地アイコンは表示され続けます。案内終了後も今回設定した目的地を確認する事ができます。

① 目的地到着後の探索ルートを消去する方法

以下の動作で、案内済みの探索ルートは消去されます。

- ・ナビゲーションを終了する
- ・新規ルートで案内開始を選択する
- ・メニューから案内中止を選択する

2.3.1 音声案内

- ・探索されたルートにおける誘導ポイントについて、音声案内を行います。誘導ポイントに近づくと、残りの距離と共にポイントでどちらに曲がるか？などをお知らせします。
- ・踏切や合流といった、走行上危険な箇所も音声によってお知らせします。

2.3.2 画面案内

画面上に探索されたルート上の様々な情報を表示します。ルートは地図上に太線で表示され、誘導ポイントでは音声案内と連動して矢印やレーン情報、交差点名称などを表示し案内を行います。

2.3.2.1 一般道案内



1. 誘導ポイント名称表示

次に案内する誘導ポイント（交差点など）の名称が表示されます。名称が整備されていない誘導ポイントは「案内地」と表示されます。

2. レーン情報表示

直近の交差点における車線(=レーン)の情報を表示します。案内において進むべき車線はオレンジ色で示されます。

3. ステータスバー

目的地までの距離、到着予想時刻と、現在地の情報が表示されます。

4. 誘導ポイント残距離

自車位置から誘導ポイントまでの距離が表示されます。

5. 誘導アイコン

曲がる方向を示す案内矢印や料金所などのアイコンが表示されます。

6. ルート

案内するルートが地図上に太線で表示されます。ルートの色分けはそれぞれ下記の通りです。

- ・黄色：主に2車線以上ある一般道路を示します。
- ・水色：高速道路や有料道路を示します。
- ・紫色：住宅街や幅の狭い道路を示します。

2.3.3 交差点拡大図

右左折など曲がるべき交差点に差し掛かると、画面の右側に交差点拡大図が表示されます。



1. 誘導ポイント名称表示

案内する誘導ポイント（交差点など）の名称が表示されます。名称が整備されていない誘導ポイントは「案内地」と表示されます。

2. 誘導ポイントアイコン

交差点拡大図上の誘導ポイントの場所を示します。

3. 自車位置アイコン

交差点拡大図は地図スクロールせず、自車位置アイコンが動いて誘導ポイントまで案内します。

4. 地図

地図が表示されます。

5. 誘導ポイント残距離表示

自車位置から誘導ポイントまでの距離を表示します。

6. 誘導ポイント距離ゲージ

誘導ポイントまでの距離をゲージで示します。300mを最大とし、近づくとともに伸びていきます。

7. 「閉じる」ボタン

交差点拡大図を閉じ、地図の全画面表示に戻ります。交差点拡大図を再表示したい場合、下図赤枠の部分

- ・「誘導ポイント名称」
- ・「誘導ポイント残距離」
- ・「誘導ポイントアイコン」

をタッチします。



2.3.3.1 高速道路案内(ハイウェイモード)

高速道路の走行においては、下記のように施設を表わすリスト表示(=ハイウェイモード)が画面右半分に表示されます。現在走行中の位置から近い順にインターチェンジ(IC)やサービスエリアなどの(SA)施設を表示します。切り替えによって全画面地図表示に変更する事も可能です。



1. 誘導ポイント名称

次に案内する誘導ポイントの名称が表示されます。
※名称が整備されていないポイントの場合は「案内地」と表示されます。

2. 施設リスト

現在地から近い順に高速道路上の施設リストが表示されます。表示する情報は下記のような施設です。

- ・ サービスエリア(SA)
- ・ パーキングエリア(PA)
- ・ インターチェンジ(IC)
- ・ ジャンクション(JCT)
- ・ 本線上の料金所

※「SA」、「PA」ではアイコンにより「ガソリンスタンド」、「レストラン」、「スマートIC」の有無が表示されます。

※「IC」、「JCT」などでは、通過予想時刻が表示されます。

3. ステータスバー

目的地までの距離、到着予想時刻、現在地の情報が表示されます。

4. 誘導ポイント残距離

案内する誘導ポイントまでの距離を表示します。

5. 「スクロール」ボタン

施設リストを上下にスクロールします。
「△」で前の施設、「▽」で次の施設が表示されます。

6. 「施設リスト現在地」ボタン

施設リストを現在の自転車位置からに戻します。

7. 「閉じる」ボタン

施設リストを閉じ、地図の全画面表示に戻ります。



施設リストを再表示したい場合、下図赤枠の部分

- ・「誘導ポイント名称」
- ・「誘導ポイント残距離」

をタッチします。



2.3.3.2 その他の案内

上記のほか、下記のポイントでは都市高速道路の入口や ETC のレーン、高速道路上のサービスエリア、パーキングエリア、高速道路上の分岐点において、ルート案内の際にイラストが表示されます。

●都市高速入口イラスト

首都高速道路や阪神高速道路など、都市高速道路の入口について、風景をイラスト表示します。



●SA/PA イラスト

高速道路のサービスエリア、パーキングエリアの施設配置についてイラスト表示します。



●ETC イラスト

料金所における ETC レーンの場所をイラスト表示します。



●JCT イラスト

高速道路の JCT(ジャンクション)や出口など、分岐する個所を進むべき方向と共にイラスト表示します。



2.4 自宅に帰る

自宅を登録しておくこと、出発から自宅に帰る場合にスムーズなルート探索が行えます。

2.4.1 自宅を登録する

住所や地図から自宅を探します。

<住所から自宅を探す>

1. 「メニュー」をタッチします。



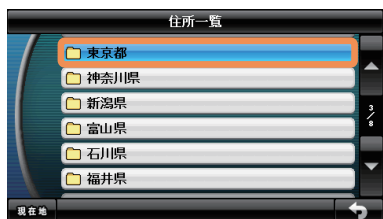
2. 「目的地」をタッチします。



3. 「住所」をタッチします。



4. 都道府県を選びタッチします。



5. 市町村を選びタッチします。



※郡名を含めた50音順に並んでいます。

※▶ 主要部は都道府県の代表点が表示されます。

6. 市町村以下の詳細な町名を選びタッチします。



※50音順に並んでいます。

※▶ 主要部は市区町村の代表点が表示されます。

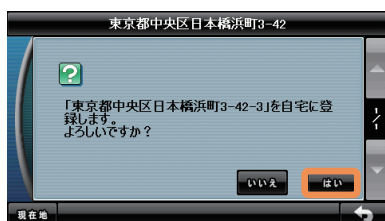
7. 「地点登録」をタッチします。



※50音順に並んでいます。

※▶ 主要部は町/街区の代表点が表示されます。

8. 「自宅」をタッチします。



「はい」をタッチすると自宅が設定されます。

「いいえ」をタッチすると、自宅 or 地点登録の選択に戻ります。



※自宅が設定されると、地図上に自宅アイコンが表示されます。

2.4.2 自宅までのルート探索

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「目的地」をタッチします。



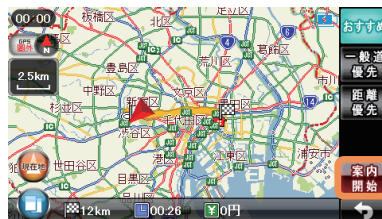
3. 「自宅に帰る」をタッチします。



ルート探索が開始されます。



4. 「案内開始」をタッチしルート案内を開始します。



3 くわしくつかう

3.1 探す

目的地を探す様々な検索方法を説明します。

3.1.1 キーワード検索

キーワード検索は、1つのキーワード（語句）を入力して目的施設を探す機能です。
“施設名称”に対象を限定して検索を行いますので、住所や電話番号を入力しても検索はできません。
→住所をお探しの場合は住所検索、電話番号は電話番号検索をご利用ください。

キーワード検索の概要

- 入力した“キーワード”に完全一致する、もしくは名称に含まれる施設を検索することができます。
- キーワード検索機能は、周辺施設を優先的に検索しその後全国を対象を広げる仕組みになっています。
→詳しくは「キーワード検索のしくみ」「キーワード検索の利用シーン」をご覧ください。
- 読み仮名での検索には対応していません。
- キーワード検索と電話番号検索では異なるデータを使用して検索します。電話番号検索で探ることができた施設については、名称を入力しても、キーワード検索ではヒットしない施設があります事をご了承ください。

キーワード検索のしくみ

検索処理は、一次検索、二次検索、表示制限の順序で行われます。以下処理について詳しく説明します。

●【一次検索】周辺検索

キーワード検索を始めた地点（現在地、または地図をスクロールさせた場合は地図表示位置）から、約 8km 以内の周辺施設を対象に、入力した“キーワード”(文字列)に該当する施設があるか検索を行います。

- ・該当施設が 10 件以下の場合二次検索に移ります。
- ・該当施設が 11 件～200 件までの場合、全国検索は行われず周辺検索のみの結果が表示されます。
- ・該当施設が 200 件を超える場合には、表示制限処理に移ります。

●【二次検索】全国検索

一次検索で該当した施設は一旦クリアされ、改めて対象を全国に広げて、入力したキーワード(文字列)に該当する施設があるか検索を行います。

●【表示制限処理】検索結果は最大 200 件

対象となる施設数が 200 件を超えると、検索処理をストップさせて結果表示を行います。

<処理イメージ>



キーワード検索の利用シーン

キーワード検索の利用シーンについて説明します。

例 1) テーマパークや名所、観光施設名でのキーワード検索

行きたい場所が決まっていて施設名称がわかる場合、施設名称をキーワードに入力すると、目的の施設を簡単に探すことができます。キーワード検索の最も適した利用シーンです。

例 2) 一部の施設名称しかわからない場合のキーワード検索

行きたい場所が決まっているが、施設名称が一部しかわからない場合も、その情報をキーワードに入力して検索を行うことができます。但し、一部の情報による検索になる為、検索結果に意図しない施設が含まれる可能性は高くなります。

例 3) チェーン名、銀行、郵便局等でのキーワード検索

キーワード検索は周囲に 10 件以上該当施設があった場合、検索を全国へ広げない仕組みになっています。都市部において、コンビニチェーン●●を探したい！ファーストフードチェーン○○で食事をしたい！という時、キーワード検索で“チェーン店名”を入力すると、近隣の施設をピックアップして検索することができます。但し、周囲に該当施設が 10 件に満たない場合は、全国に検索対象が移行するため、意図しない施設が含まれることがあります。
※お探しの施設が見つからなかった場合は、より詳しいキーワードの入力や、“施設検索”“周辺検索”といった他の検索方法をご利用ください。

例 4) “地名”でのキーワード検索

“地名”をキーワードとして検索すると、“地名”を施設名称に含む駅、役所、学校、チェーン店舗といった施設が検索できます。但し、“地名”そのものが全国に点在する場合には、意図しない検索結果となる場合があります。例えば、東京都庁前で“八幡”というキーワードで検索した場合、“代々木八幡駅”や“●●ストア代々木八幡駅前店”など“八幡”に該当する周辺施設が 10 件を超える為検索が全国の施設に及びません。
※お探しの施設が見つからなかった場合は、キーワードにより詳しい文字列を入力するか、キーワード検索以外の機能をご利用ください。



キーワード検索の操作例

例として「山下公園」を入力し検索します。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「キーワード」をタッチします。



3. キーワードを入力します。



4. 「変換」をタッチし漢字変換します。



- 目的の文字(漢字)ではない場合は、再度「変換」をタッチすることで次の候補が表示されます。
- 目的の文字(漢字)となった場合、キーワードを確定させる為、「確定」をタッチします。

5. 入力文字列が問題なければ「決定」をタッチします。



※対象となる施設が多数の場合は下記画面が表示されます。



6. リストから「施設」を選びタッチします。



3.1.2 住所検索

都道府県～番地、号の住所を探す事ができます。

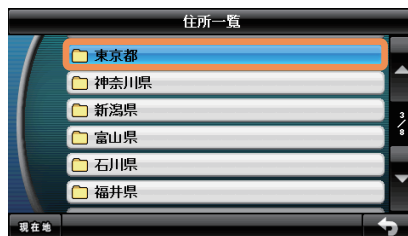
- 「目的地」をタッチします。



- 「住所」をタッチします。



- 都道府県を選択しタッチします。



- 順に住所をタッチし、目的の住所を探します。



3.1.3 施設検索

「ジャンル」、「住所」から施設を探す事ができます。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「施設」をタッチします。



3. 順に「ジャンル」をタッチします。



※施設の階層については、[3.1.7 施設検索、周辺検索のジャンル階層表]を参照してください。

※「全て」をタッチすると、次の画面で該当する施設が全て表示されます。

4. 順に住所をタッチし、目的の施設を探します。



※該当件数が 50 件を切ると直ぐに対象施設がリストアップされます。これによりジャンルによっては、「都道府県」や「市区町村」の画面が表示されない場合があります。

※並び替えは「名称順」、「近い順」が選択でき検索結果の並び順を変更する事ができます。

3.1.4 電話番号検索

「電話番号」から施設を探す事ができます。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「電話番号」をタッチします。



3. 「文字入力」(数字固定)をタッチして電話番号を入力→「決定」をタッチします。



※局番のハイフンは入力してもしなくても、同じ検索が行えます。

4. 対象施設が表示され、問題なければ「施設」をタッチ→「ここへ行く」をタッチします。



※該当電話番号が登録されていない場合、市外局番より判定した代表地点がリスト表示されます。



3.1.5 周辺施設検索

現在地画面の自転車位置もしくは、地図操作画面の中心カーソルを中心とした、周辺の施設を探す事ができます。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「周辺施設」をタッチします。



3. 順に「ジャンル」をタッチします。



※施設の階層については、[3.1.7 施設検索、周辺検索のジャンル階層表]を参照してください。
 ※「全て」をタッチすると、次の画面で該当する施設が全て表示されます。

4. リストから「施設」を選びタッチします。



※並び替えは「名称順」、「近い順」が選択できます。

3.1.6 登録地点

よく使う場所をあらかじめ登録し、検索に用いる事ができます。

※地点登録については、[3.2 地点を登録する]を参照してください。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「登録地点」をタッチします。



3. 「登録地点一覧」のリストから、該当する施設/住所を選びタッチします。



※並び替えは「近い順」、「登録順」が選択できます。

3.1.7 履歴

過去の検索履歴から場所を探す事ができます。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「履歴」をタッチします。



3. 「履歴一覧」のリストから該当する施設/住所を選びタッチします。



…過去にルート案内を行った目的地を示します。

…過去に検索を行った施設/住所を示します。

※並び替えは「近い順」、「登録順」が選択できます。

※リストを全削除したい時は、「全削除」をタッチし、「はい」をタッチします。



3.1.8 詳細情報の確認

キーワード検索/施設検索/周辺検索によってリストに表示された施設は「詳細情報」をタッチすると、施設に関する様々な情報を確認できます。特に、同一名称の施設が複数存在する場合は、この画面から住所等の情報を確認し、目的の施設がどうか確かめることができます。

※電話番号検索の結果リストには対応していません。

1. 各検索メニューの施設リストをタッチします。

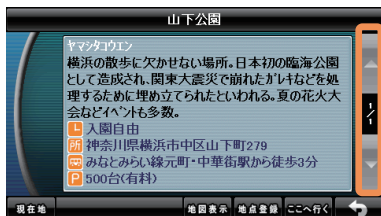


2. 「詳細情報」をタッチします。

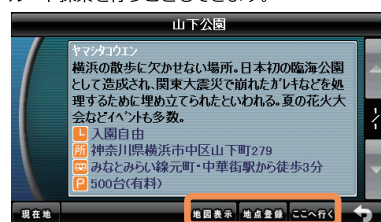


3. 施設に関する情報を確認する事ができます。

※施設により複数ページにまたがる場合もあります。



4. 詳細情報の画面下部にボタンが表示され、ここからルート探索を行うこともできます。



3.1.9 施設検索、周辺検索のジャンル階層表

施設検索、周辺検索では、目的の施設を下記の階層状のジャンルリストから選択します。

※ジャンルにより、更に細かなジャンルに分かれるものもあります。

大ジャンル	中ジャンル	説明
食べる	ファミリーレストラン	ファミリーレストラン
	ファストフード	ハンバーガーショップ、牛丼屋など
	和食	和食料理店
	洋食	洋食料理店
	中華・ラーメン	ラーメン店、中華料理店など
	焼肉	焼肉店、韓国料理店など
	カレー・アジア料理	カレー店、アジア料理店など
	カフェ・軽食	カフェ、喫茶店など
	自然食・オーガニック料理	自然食、オーガニック店
	その他料理	多国籍料理店など
	お酒	居酒屋、バーなど (※)
買う	コンビニ	コンビニエンスストア
	スーパー	スーパーなど
	デパート・百貨店	デパートなど
	ショッピングモール	ショッピングセンター、アウトレットモールなど
	市場・朝市・フリーマーケット	市場・朝市・フリーマーケット
	生活・雑貨	ホームセンター、ドラッグストアなど
	ファッション・ビューティ	衣料品、ジュエリー店など
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、釣具店、アウトドア用品店など
	食品・お酒	ワイン、地酒、食料品店など
	工芸品・民芸品	工芸品、民芸品店
	おみやげ・物産	お土産店、物産センターなど
	レンタル	レンタルCDショップなど
	遊ぶ・観る	レジャー
体験・観光スポット		観光案内所、名所、史跡、工場見学など
文化施設		映画館、劇場、美術館、記念館など
スポーツ施設・公園		スタジアム、ゴルフ場、スキー場など
自然地形		山、海、島など

(※)[食べる]-[お酒]-[居酒屋、バーなど]は、目的施設を検索するためのジャンルで、飲酒を促すものではありません。

禁止：運転を行う際、飲酒は絶対におやめください。

大ジャンル	中ジャンル	説明
泊まる・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテルなど
	旅館・民宿	ビジネス旅館、観光民宿など
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション、貸別荘など
	その他宿泊施設	その他宿泊施設
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り入浴施設など
	温泉販売・温泉スタンド	温泉販売、温泉スタンド
くるま	ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
	駐車場・コインパーキング	駐車場・コインパーキング
	カー用品	カー用品店
	カーディーラー	カーディーラー
	レンタカー	レンタカー
	ロードサービス	ロードサービス
交通	道路	インターチェンジ、サービスエリアなど
	鉄道	JR、私鉄、地下鉄駅など
	空港	空港
	フェリー乗り場	フェリー乗り場
	道の駅・ドライブイン	道の駅、ドライブイン
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行など
	病院	大学病院、診療所など
	学校・教育施設	小中学校、高校、大学など
	図書館	図書館
	警察署	警察署
	消防署	消防署
	郵便局	郵便局
	県庁	都道府県庁
	市区町村役場	市区町村の役所/役場
	その他公共施設	中央省庁、法務局、保健所、運輸支局など
	トイレ	公衆トイレ

3.2 地点を登録する

3.2.1 登録方法

住所、施設検索や、地図操作画面から登録したい地点を探します。

<地図操作から>

1. 中心カーソルを登録したい地点に合わせ、「地点登録」をタッチします。
2. 文字入力画面に移り、施設名の編集を行う事ができます。



※なるべく地図を拡大した状態で行ってください。

<検索から>

1. 登録したい住所や施設を検索機能で選択し「地点登録」をタッチします。

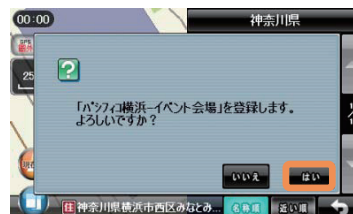


※初期値として、施設名称や住所が入力されています。

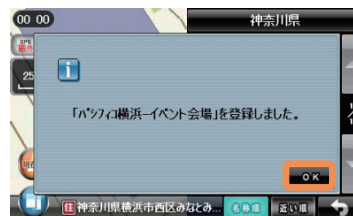
3. 編集後「決定」をタッチします。



4. 「はい」をタッチします。



5. メッセージを確認し「OK」をタッチします。



3.2.2 登録地点を削除する

登録した地点を削除することができます。

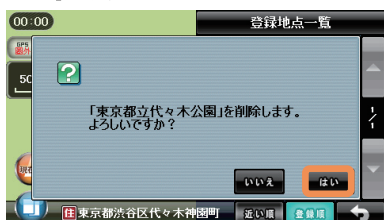
1. 「登録地点」をタッチします。



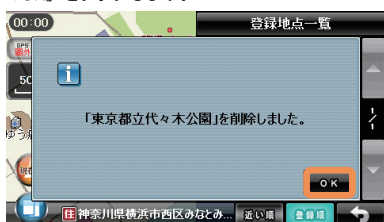
2. 一覧より削除したい地点を選び「削除」をタッチします。



3. 「はい」をタッチします。



4. 「OK」をタッチします。



3.2.3 登録地点名を変更する

一度登録した地点の名称を編集することができます。

1. 「登録地点」をタッチします。



2. 「編集」をタッチします。



3. あとは登録方法と同様の操作となります。



3.3 ルート

3.3.1 経由地の追加

目的地へのルート案内が開始されたあと、最大2カ所の経由地を追加することができます。
下記を例に、経由地の追加方法を説明します。

- ◆ルート：「東京都庁」から「葛西臨海水族園」までのルートを設定しています。
- ◇経由地：「JR 両国駅」に立ち寄り同行する知人を迎えに行きます。

1. 検索や地図スクロールで経由したい場所（例：JR 両国駅）を探し、「ここへ行く」をタッチします。



2. 「経由地」をタッチします。



3. 「決定」をタッチします。



※リストには経由地の住所が表示されます。

4. 「案内開始」をタッチする



※JR 両国駅を経由したルートに変更されました。

3.3.2 経路地の順番変更

経路地の順番を変更することができます。下記を例に、経路地の順番変更方法を説明します。

- ◆ルート：「東京都庁」から「葛西臨海水族園」までのルートを設定しています。
- ◇経路地：先に「JR 上野駅」、次に「JR 両国駅」に立ち寄るつもりで同行する知人を迎えに行きます。
- ◇予定を変更し、先に「JR 両国駅」へ向かう事にしました。

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「ルート」をタッチします。



3. 「ルート編集」をタッチします。



4. 「1 東京都台東区上野7」をタッチします。



5. 「↓」をタッチします。

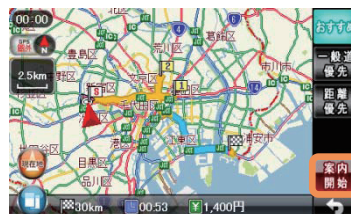


※リストを変更し先に「JR 両国駅」に立ち寄るよう設定が変更されました。

6. 「決定」をタッチします。



7. 「案内開始」をタッチします。



※先に「JR 両国駅」、次に「JR 上野駅」に立ち寄り、「葛西臨海水族園」に向かうルートが探索されました。

3.3.3 経由地の削除

経由地を削除する事ができます。下記を例に、経由地の削除方法を説明します。

◆ルート：「東京都庁」から「葛西臨海水族園」までのルートを設定しています。

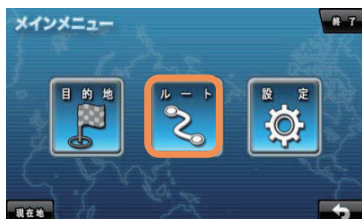
◇経由地：先に「JR 両国駅」、次に「JR 上野駅」に立ち寄るつもりで同行する知人を迎えに行きます。

◇「JR 上野駅」で待ち合わせた知人が、急きょキャンセルとなり、「JR 両国駅」のみに立ち寄る事になりました。

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「ルート」をタッチします。



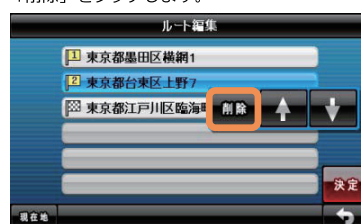
3. 「ルート編集」をタッチします。



4. 「2 東京都台東区上野7」をタッチします。



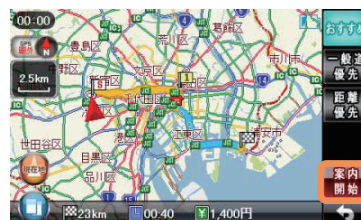
5. 「削除」をタッチします。



6. 「決定」をタッチします。



7. 「案内開始」をタッチします。



3.3.4 ルート削除

案内中のルート削除することができます。

1. 「メニュー」をタッチします。



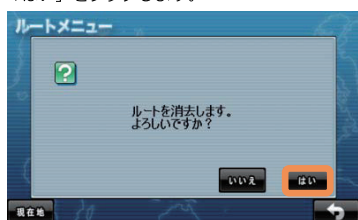
2. 「ルート」をタッチします。



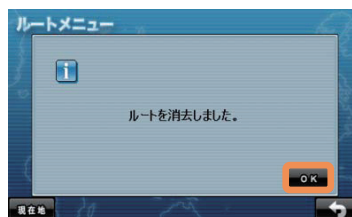
3. 「ルート消去」をタッチします。



4. 「はい」をタッチします。



5. 「OK」をタッチします。



※この画面で3秒たつと「OK」をタッチしたのと同じ事になります。

3.3.5 ルートデモ (デモ走行)

探索したルートについてルートのデモンストレーション走行を行って、どのような案内が行われるかを事前に把握する事ができます。

1. 「メニュー」をタッチします。



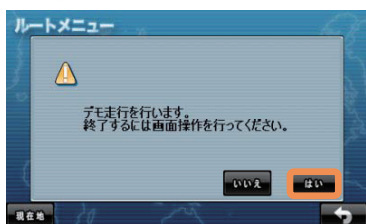
2. 「ルート」をタッチします。



3. 「ルートデモ」をタッチします。



4. 「はい」をタッチします。



※ルートデモを終了するとき、画面をタッチし、「はい」をタッチします。

3.4 設定

3.4.1 地図設定

地図の色、方向、文字サイズなど地図の表示についての設定変更が行えます。

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「設定」をタッチします。



3. 「地図設定」をタッチします。



4. 設定したい項目をタッチし、変更します。



地図設定についての項目表

項目	設定	説明
地図色	★ オート	現在位置、時刻に合わせて、自動的に地図色を「昼」向け色、「夜」向け色に切り替えます。
	昼	「昼」向け色にします。
	夜	「夜」向け色にします。
	外	「屋外」向けの色にします。
地図方向	ノースアップ	地図の上方向を「北」にします。
	★ ヘディングアップ	「車の進行方向」にします。
地図文字サイズ	★ 普通	地図に描かれる文字サイズを「普通」にします。
	でっか字	「でっか字」にします。
企業アイコン	★ 表示	地図上に企業アイコンを表示します。
	非表示	表示しません。
3D ランドマーク	★ 表示	地図上に 3D ランドマークアイコンを表示します。
	非表示	表示しません。
走行軌跡	★ 表示	地図上に車の「走行軌跡」を表示します。
	非表示	表示しません。

「★」印が初期設定で選択されています。

3.4.2 案内設定

交差点拡大図、イラスト、ルートの探索条件など、ルート案内についての設定変更が行えます。

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「設定」をタッチします。



3. 「案内設定」をタッチします。



4. 設定したい項目をタッチし、変更します。



案内設定についての項目表

項目	設定	説明
交差点拡大図	★ 表示	「交差点拡大図」を表示します。
	非表示	表示しません。
ハイウェイモード	★ 表示	「ハイウェイモード」を表示します。
	非表示	表示しません。
都市高速入口イラスト	★ 表示	「都市高速入口イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
JCT イラスト	★ 表示	「JCT イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
SA/PA イラスト	★ 表示	「SA/PA イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
ETC イラスト	★ 表示	「ETC イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
現在地表示	住所名称	ステータスバーに「住所名称」を表示します。
	★ 道路名称	「道路名称」を表示します。 「道路名称」がない場合、「住所名称」が表示されます。
	緯度経度	「緯度経度」を表示します。
探索条件	★ 前回の探索条件	「前回」選択した条件でルートを探します。
	おすすめ	幹線道路(有料道含む)を利用し、右左折の少ないルートを探します。
	一般道優先	有料道路をなるべく利用しないルートを探します。
	距離優先	走行距離ができるだけ短くなるルートを探します。
車種	自動二輪	「自動二輪」で有料道路の料金を計算します。
	軽自動車	「軽自動車」で計算します。
	★ 普通車	「普通車」で計算します。
	中型車	「中型車」で計算します。
	大型車	「大型車」で計算します。
	特大車	「特大車」で計算します。
ETC 機器	あり	ETC 車載を考慮したルート探索/料金計算を行います。 ※ETC 専用出入口(スマート IC)も考慮します。
	★ なし	ETC 車載を考慮しないルート探索/料金計算を行います。
現在位置 (※ 1)	有料道	走っている道路種別を「有料道」とします。
	一般道	「一般道」とします。

「★」印が初期設定で選択されています。

(※ 1) 一般道と有料道(高速道路)が並行(近接)している場合、GPS の受信状況によって誤った道路を走行してしまう場合があります。このモードでは強制的にどちらの道路を走行中か選択する事ができます。

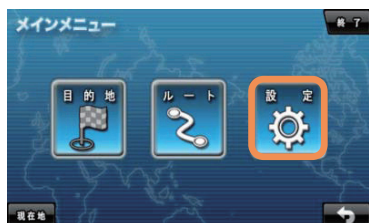
3.4.3 環境設定

ナビゲーションの設定初期化などが行えます。

1. 「メニュー」をタッチします。



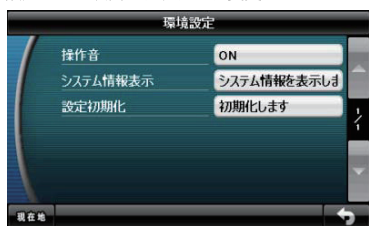
2. 「設定」をタッチします。



3. 「環境設定」をタッチします。



4. 設定したい項目をタッチし、変更します。



環境設定についての項目表

項目	設定	説明
操作音	OFF	画面操作時のタッチ音を OFF にします。
	★ ON	画面操作時のタッチ音を ON にします。
システム情報表示		ナビゲーションのシステムや地図データのバージョンを表示します。
設定初期化	地図設定	地図についての設定を初期化します。
	案内設定	ルート案内についての設定を初期化します。
	登録地点	全ての登録地点を削除します。
	履歴	全ての履歴を削除します。
	走行軌跡	走行履歴を削除します。
	工場出荷状態に戻す	全ての設定情報を工場出荷状態に戻します。

「★」印が初期設定で選択されています。

4 ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって

ナビゲーションの地図データ（以下本地図データ）を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実踏調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご了承ください。

<承認>

- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平20業使 第55-M011390号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平20業使 第56-M009825号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平20業使 第57-M009833号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1日本、50万分の1地方図及び数値地図500万（総合）を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平20業使 第58-S001263号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図500万（総合）を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平19総使 第513-M035230号)
- ・この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認 08-150P)
※本地図データは、上記財団法人日本デジタル道路地図協会発行「全国デジタル道路地図データベース」の情報に基づいて、(株)昭文社が作成したものです。

<データについて>

本地図データ構築に当たって使用した情報は、おおむね下記の時期に収集・調査したものに基いています。

・高速道路や主要道路	2008年6月
・高速道路/有料道路料金	2008年6月
・交通規制	2008年6月
・重要施設	2008年6月
・住所検索	2008年5月
・電話番号検索	Bellemax® 2008年5月版

- ・本地図データに収録している交通規制データは、普通車を対象としたものです。二輪車や大型車に対する規制とは異なる場合があります。
- ・本地図データで使用している電話番号データは、Bellemax®(2008年5月版)のデータを使用しております。Bellemax®は日本ソフト販売(株)の商標です。

<地図データを使用する際の注意事項>

- ・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ・内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- ・情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
- ・細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようよろしくお願い申し上げます。
- ・高速道路、有料道路の料金につきましては、昨今 ETC 利用に絡んだ割引制度等、様々な施策が全国各地で実施されている状況です。(2008年6月23日までの調査による2008年10月1日時点の二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大車の料金)をもって、料金表示を行っておりますが、実際にかかる費用と異なる場合がございます事を予めご了承ください。
- ・この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- ・いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- ・改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
- ・本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

©株式会社昭文社

©財団法人日本デジタル道路地図協会

©キャンバスマップル株式会社

キャンバスマップル株式会社

2009年3月

■製品仕様

CPU	Atlas III / 396MHz
OS	Windows CE5.0
内蔵メモリ	4GB NAND Flash / 64MB DDR
外部メモリ	マイクロSDカード / マイクロSDHCカード (最大8GBまで ※別売)
マップデータ	昭文社 MAPPLE
ディスプレイ	5インチデジタルTFT液晶
タッチセンサー	○
音声案内	○
動画再生	○ AVI (Xvidコーデック) / WMV
音楽再生	○ MP3 / WMA / OGG
写真再生	○ JPEG
充電電池	リチウムイオン充電電池内蔵
使用時間	最大約2.5時間(内蔵充電電池使用時)
サイズ	(W)131mm × (H)85mm × (D)13.5mm
重量	220g
充電時間	約4時間(AC電源アダプター使用時)
付属品	カースタンド / クレードル / スタンドカップ / DC電源シガーソケットコード / AC電源アダプター / タッチペンストラップ / イヤホン / ソフトケース / 取扱説明書(保証書付)

■保証書 / 保証規約

製品名：ポータブルナビゲーション MD-RS510

ご購入日： 年 月 日より1年間有効

お客様ご記入欄

お名前	お電話番号	販売店
	メールアドレス	
ご住所		

【保証規約】

1.保証期間

弊社の保証期間は、ご購入日から1年間となります。保証期間内であれば、ご購入いただいた商品の修理を無償で行います。保証を受ける場合は、購入期日を証明できる書類(レシート、販売店証明書など、いずれの場合も販売店、および購入期日が明記されているものに限りです。)と一緒に保証書をご提示ください。これらがない場合は有償修理となりますことをあらかじめご了承ください。

2.本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も弊社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

3.保証書は日本国内でのみ有効です。

4.保証の除外事項

下記のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載されている使用方法および取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損・故障。
- ご購入後の輸送・落下・震動等、不適切な取り扱いによる事故・破損・故障。
- 火災・水害等、不測の天変地異、または異常電圧・指定以外の電源使用等の外的要因に起因する事故・破損・故障。
- 接続先、または接続元の危機に起因する事故・破損・故障。
- 消耗品の交換。付属品は初期不良のみ保証の対象となります。
- 機械寿命以上に使用された場合。
- 保証書のご提示がない場合。
- 購入期日を証明できる書類(レシート、販売店証明書など、いずれの場合も販売店、および購入期日が明記されているものに限りです。)のご提示がない場合。
- 出張修理に関する費用。

付属品に関しては消耗品となりますので、初期不良以外は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

アフターサービスおよび商品に関するお問い合わせ

フェリスカスタマーサポート(ナビゴ専用)

0120-346-710 月～金 10:00～17:30
inonavigo@qtk.co.jp

エスケイジャパン株式会社
111-0053東京都台東区浅草橋1-7-2岩崎ビル3F
TEL:03-3863-6710

MD-RS510

PORTABLE NAVIGATION & MOBILE TV

取扱説明書

navi-go

felicis